仙台西多賀病院　地域医療連携室だより　vol.67

当院の整形外科治療について

副院長　両角　直樹

仙台西多賀病院整形外科では、特に脊椎外科分野に注力しており、2024年の脊椎手術件数は675件と東北地方においてもトップクラスであり、そのうち半数以上が内視鏡手術を中心とした低侵襲手術です。高齢化の進行とともに脊椎疾患は増加傾向にあり、低侵襲手術は早期社会復帰の促進に加え、高齢患者にとっても身体的負担の少ない有効な治療選択肢となっております。

また、骨粗鬆症に起因する脊椎圧迫骨折に対しては、保存的加療を基本としつつ、必要に応じて外科的手術も選択し、疼痛管理および早期離床を重視した包括的な対応を行っております。骨折の再発予防や骨密度の管理を含めた継続的な骨粗鬆症治療にも取り組んでおります。

関節疾患に関しては、リウマチを専門とする整形外科医が診療を担当しており、人工膝関節・股関節置換術や関節鏡視下手術をはじめ、肘部管症候群、手根管症候群などの末梢神経障害に対する外科的治療も行っております。各領域において専門性の高い医師が、患者個々の病態に応じた最適な治療の提供に努めております。

コロナ禍においても、地域の医療機関・施設の皆さまより継続的なご紹介を賜り、安定した診療体制を維持することができました。今後とも地域の先生方と緊密に連携しながら、信頼される整形外科医療の提供に努めてまいりますので、引き続きのご指導・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

新規採用職員研修

庶務班長　遊佐　博子

令和７年度新規採用職員研修が、４月１日（火）から７日（月）の期間で新規採用者・中途採用者・異動者を対象に行われました。

辞令交付後、武田院長による訓示「仙台西多賀病院が目指す医療」を皮切りに、事務部門・コメディカル部門・看護部門による講義、技術研修を受講しました。

入職して、もうすぐ1ヶ月が経とうとしています。全員が病院基本理念である『良い医療を安全に、心をこめて』実現のため頑張っています。

着任のご挨拶

①職名 氏名 ②専門領域 ③認定医・専門医 ④ひとこと

①脳神経内科医師　**井泉瑠美子**
②筋疾患・脳神経内科一般・神経筋病理診断
③神経内科専門医・指導医、総合内科専門医、臨床遺伝専門医
④これまで東北大学病院で一般臨床、病理・遺伝子解析、医師主導治験などを担当してきました。これらの経験を活かしながら患者さんに寄り添った診療をしていきたいと思います。よろしくお願いいたします。

①整形外科医師　**藤田　　涼**
②脊椎外科
③日本専門医機構認定整形外科専門医、日本整形外科学会認定脊椎脊髄病医
④未熟者ですが、フットワーク軽く頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。

脳神経内科医師　**竹中　宏幸**
②神経内科一般
③内科専門医、神経内科専門医
④はじめまして、名古屋大学大学院医学系研究科神経内科学所属の竹中宏幸と申します。このたびは、武田篤先生と馬場徹先生のご厚意にあずかり、こちら仙台西多賀病院で臨床と研究に携わらせていただくことになりました。はじめての地で、不慣れなことも多々あり、何かとご迷惑をおかけするかと思いますが、何卒よろしくお願い申しあげます。

①職名 氏名　②前任地　③ひとこと

①看護部長　**鈴木由美子**
②弘前総合医療センター
③11年ぶりに仙台西多賀病院へ戻ってまいりました。大変ご縁のある病院のため嬉しく思っております。当院がさらに地域に貢献できますよう看護部一丸となり微力ながら頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。

①企画課長　**高橋　祐樹**
②仙台西多賀病院
③2年前に管理課長として仙台西多賀病院に着任し、この度企画課長となりました。引き続き病院運営のためにがんばりたいと思います。どうぞよろしくお願いします。

①管理課長　**太田　郁夫**
②あきた病院
③この度、あきた病院から異動して参りました、管理課長の太田です。西多賀病院は４年ぶり２度目となります。４年ぶりとはいえ、以前とは違う仕事で不安もありますが、がんばってまいります。皆さん、よろしくお願いします。

①経営企画室長　**毛内　健二**
②帯広病院
③この度帯広病院より異動して参りました。当院での勤務は初めてとなりますが、安定した病院運営が実現できるよう経営面からお役に立てるよう努めていきたいと思います。よろしくお願いいたします。

①副看護部長　**長尾　愛佳**
②仙台医療センター
③はじめまして。仙台医療センターより昇任で参りました。生まれも育ちも青森県弘前市ですが、仙台に来て５年になります。まだまだ不慣れなことばかりですが、地域の方々のお役に立てるよう精一杯頑張りますので、よろしくお願いいたします。

①看護師長　**加藤　大地**
②仙台医療センター
③初めまして。新任看護師長として赴任しました加藤と申します。至らない所、慣れない所など沢山あると思いますが少しずつでも成長していきたいと思います。皆様よろしくお願いいたします。

①看護師長　**橋爪　裕子**
②弘前総合医療センター
③この度弘前総合医療センターより異動で参りました橋爪裕子です。
慢性期・筋ジス病棟は初めてとなります。患者さんのためにより良い医療を提供できるようスタッフ一同協力し、看護を提供していきたいと思います。よろしくお願い致します。

①看護師長　**中村　　咲**
②仙台医療センター
③４月１日より新中央１階病棟看護師長に就任しました中村咲と申します。仙台医療センターから昇任で参りました。転勤も初めての体験です。新任師長のため緊張の毎日ですが、仙台西多賀病院の皆様と元気に笑顔で働いて参りたいと思います。　よろしくお願いいたします。

当院における障害者虐待防止対策 その２
～虐待の『種』とは～

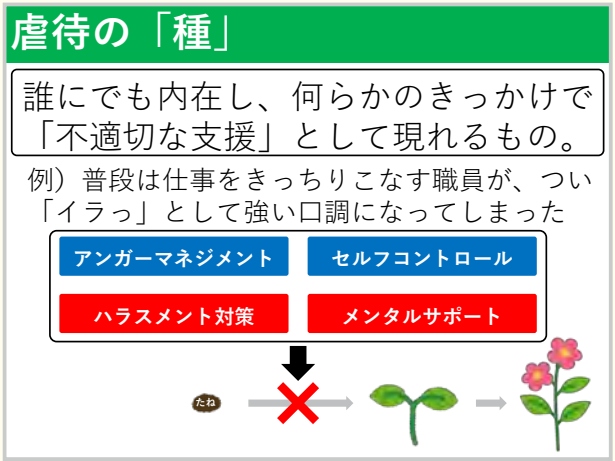
療育指導室長　佐々木京太（虐待防止担当者）

前回（第66号）、当院における障害者虐待防止の取り組みについて簡単に触れましたが、今回は虐待や不適切な支援の要因について深堀してまいります。

厚生労働省が毎年実施している「障害者虐待対応状況調査（令和５年度）」によれば、障害者福祉施設従事者等による障害者虐待の発生要因として考えられているもののうち「教育・知識・介護技術等に関する問題」が65.4％と最も多く、次いで「職員のストレスや感情コントロールの問題」が55.6％でした。虐待の要因として２番目に多い「ストレスや感情」を当院では「虐待の種」と呼んでいます。「誰にでも内在し、何らかのきっかけで『不適切な支援』として現れるもの」と定義しており、この「不適切な支援」が虐待に発展すると考えております。きっかけは個人によって様々で、疲労、職場環境、家庭環境、モチベーションなど枚挙に暇がありません。まずは、「虐待の要因となりうる要素（種）を誰でも持っている」ということを支援者として自覚することが大事なのです。自身のストレスや感情を知り、マネジメントすることは仕事のみならず私生活においても役に立ちますので、自分の心と時々でいいので向き合ってみてください。

当院では通常の虐待防止対策に加え、「メンタルヘルス相談」や「ストレスチェック」そして、「アンガーマネジメント研修」といった取り組みを行い、職員のストレスや感情コントロールに対するサポートを行っております。一見、虐待防止と関係ないような気がしますが、巡り巡って虐待防止につながっていると信じています。

もしも次回があるならば、虐待防止と（患者からの）ハラスメント対策との関係について考えてみましょう。



はじめは「小さな芽」でも、どんどんエスカレートして、やがては重大な虐待事案に発展すると言われています。その「種」に注目しましょう。

外来担当表

区分			月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
整形外科	せぼね	新患	古泉　豊	川原　央	川原　央	山屋　誠司	国分　正一
			矢部　裕	小城　繁明	小城　繁明	藤田　涼	
		再来	国分　正一	国分　正一	川原　央	古泉　豊	国分　正一
			山屋　誠司	両角　直樹		矢部　裕	
	関節	新患			田村　則男		
		再来			大出　武彦（第３水曜日休診）		田村　則男
	せぼね・関節		須田　英明	須田　英明	須田　英明	須田　英明	
	側弯症						両角　直樹
脳神経内科	新患		馬場　徹	髙橋　俊明	武田　篤	吉岡　勝	金原　禎子
				田中　洋康		大泉　英樹	長谷川隆文
	再来		武田　篤	吉岡　勝	武田　篤	大泉　英樹	田中　洋康
			菊池　昭夫		髙橋　俊明	金原　禎子	長谷川隆文
					馬場　徹		長谷川隆文
循環器科				勝田　祐子			
リウマチ内科				星　陽介			
小児科			小林　康子（成長発達）	小林　康子	午前　小林　康子（乳児健診・予防注射） 午後　小林　康子	小林　康子	
脳神経外科　※2			永松　謙一				永松　謙一
泌尿器科					東北大学医師（第２・４週）	武弓　俊一	
遺伝カウンセリング　※3				高橋　俊明			
もの忘れ外来　※4			大泉　英樹	武田　篤	馬場　徹	佐久間博明	金原　禎子
			鈴木　匡子			長谷川隆文	
禁煙外来			当面、診療休止　※詳細はホームページをご参照ください。				
歯科　※5				福重　拓也			佐藤　敦

令和６年12月１日　現在

※１ 脊柱側弯症の新患患者様のご紹介は、側弯症外来日（金曜）にお願い致します。
※２ 脳神経外科は主にパーキンソン病に関連した診療を行っています。
※３ 遺伝子カウンセリング外来は神経筋疾患を中心に行っています。
※４ もの忘れ外来は診療情報提供書が必須で完全予約制です。
※５ 歯科外来は主に入院患者の診療を行っています。

独立行政法人国立病院機構
仙台西多賀病院

〒982-8555
宮城県仙台市太白区鈎取本町２丁目11－11
◎電　話：022-245-2111（代表）
◎FAX　：022-243-2530
◎URL　：http://www.nishitaga-hosp.jp/
地域医療連携室（直通）
◎電　話：022-245-1810
◎FAX　：022-245-1811
発　　行／仙台西多賀病院地域医療連携室
発行責任者／地域医療連携室長　髙橋　俊明

※仙台地下鉄を利用して来院される場合は八木山動物公園駅または長町南駅をご利用ください。
※東北道を利用して来院される場合は仙台南I.Cをご利用下さい。
（東北道～山田I.Cまた、山田I.C～東北道はご利用できません。）